

令和2年度第2回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会
審議概要

開催日及び場所	令和2年11月9日（月）九段第2合同庁舎 10階共用会議室
委員	委員長 廣渡 鉄 （弁護士） 委員 轟 朝幸 （日本大学 教授） 委員 鎌田 裕美 （一橋大学大学院 准教授）
内容	・ 2号議案審議
各委員からの意見・質問	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	委員から指摘等のあった事項については、今後検討をしながら手続きを進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

議事3. 2号議案審議

(1) 市場化テスト終了プロセス事業における今後の落札者選定方式等について

- (意見) 提案者の固有のノウハウと一般的なものの基準の違いはどのようなものか。
全体的な質が向上すれば、以前はノウハウでも、現在は一般的なものになる場合もあるがどう見極められるのか。
- (回答) 市場化テスト実施時の説明会でも、提案者の特許的な固有なものは公表出来ないと説明を行ってきている。当該事業において、固有の特許的なものが含まれているかを確認した上で線引きを行い、提供出来るもの・出来ないものを決めていきたい。提供出来ないものについても、改めて提案者へ確認をしたうえで、提供出来る部分までを実施していきたい。

(2) 評価基準の設定【市場化テスト終了プロセス案件】

○東京国際空港施設保全関係支援業務委託

- (意見) 技術提案の変更について、コロナなどの現在の社会情勢を踏まえており、デジタル化の推進等は前向きで良いが、評価が逆に難しくなる。どの程度のものを期待しているのか。
- (回答) どのような提案が出てくるかはまだわかっていない。提案後、ヒアリングを行うので、業者的に経費の負担になるような過大なものは保留を含めて検討しておくことを考えている。
- (意見) やって見ないとわからないと思うので、経費的なものを含めて見極めて進めていったらいい。
- (意見) 安心して事業者が提案出来るように、この部分には対応出来ないというものを先に示しておいた方がいい。

(3) 評価基準の設定【政府調達対象／技術提案評価型S型】

○成田国際空港庁舎（管理棟）新築工事

特段意見なし

(4) 技術提案の評価【プロポーザル】

○成田国際空港新管制塔整備基本計画調査外設計業務

○新潟空港除雪車庫新築外設計業務

○札幌航空交通管制部庁舎改修外設計業務

- (意見) 除雪車庫について、前回の委員会でプロポーザルで実施する意義があるのかと発言させてもらったが、提案内容を見るとバラエティーに富んだ提案があり、特に選定された業者の提案は景観などにも配慮しており、やる意義があるということを理解した。

○東京国際空港庁舎再編整備基本計画調査外検討設計業務

(意見) 高い点数での比較になっており、良い結果である。

(5) 評価基準の設定、技術提案の評価【プロポーザル】

○PFI手法による「東京国際空港国際線地区旅客ターミナルビル等整備・運営事業」等に関する検討業務

(意見) 評価テーマが着眼点と配慮すべき事項となっており、一方で評価は、的確性、獨創性、実現性で評価するため、評価テーマに対応策を入れないと獨創性、実現性が評価出来る提案はされないのではないか。

(回答) 次回以降、検討したい。

以 上